

街歩きヒストリア



唐門へと続く参道と石階段

⑭

二葉の里・ 広島東照宮

JR 広島駅北口から北に10分ほど歩くと、二葉山の山麓に広島東照宮が迎えてくれます。祭神は徳川家康公。第2代広島藩主・浅野光晟の生母が徳川家康の三女・振姫であったことから、光晟が慶安元（1648）年に創建したものです。

二葉山をバックに見上げると、急な階段、唐門、翼廊が圧倒的な迫力です。階段下から見上げるだけで、背筋が伸びて身の引き締まる思いがします。

（文・小川敏明さん）

中央公民館エリア（白島、基町、幟町）の街の魅力を歴史とともに紹介するコラム「街歩きヒストリア」。公募で集まった制作スタッフが編集します。



唐門あたりからの眺めは抜群。安芸小富士「似島」を正面に見ることができます。

HP（検索：広島市中央公民館）にバックナンバーを掲載しています。ぜひご覧ください。